

会社案内

CORPORATE PROFILE



株式会社ナガセ

〒208-0023 東京都武蔵村山市伊奈平3-21-3
TEL 042-560-6253 FAX 042-560-5185

NAGASE Co., Ltd.

TOKYO OFFICE
3-21-3 INADAIRA, MUSASHIMURAYAMA CITY,
TOKYO 208-0023 JAPAN
TEL042-560-6253 FAX042-560-5185



・西武立川駅 徒歩20分
・昭島駅北口よりイオンモール行き又はIH1行きバスで
「松中国地北」又は「エースト立川」下車 徒歩5分
注) IH1行きバスで「立川七中」経由は利用不可

<https://www.nagase-shibori.co.jp>



最高顧問 長瀬 透

株式会社ナガセは、昭和20年昭島にて創業しました。

戦後の物不足の時代で生活物資の鍋・釜・洗面器の製造を主体の開業でした。その後一貫して板金加工を手掛け、昭和43年に有限会社社長瀬紋工場に組織変更、昭和55年に現在地の武蔵村山市に工場を移転しました。そして、昭和60年に板金加工工場を増設。平成10年には現在の株式会社ナガセに商号を変更し、現在に至っています。

さて、株式会社ナガセは、当初の社名のごとく、板金加工技術のなかの特殊な絞り加工（ヘラ絞り）を中心に、エレクトロニクス・電気部品・医療機器・真空機器・農機具・航空機・通信機器・照明器等の多岐にわたる部品製造と組立加工を行ってきました。ヘラ絞り加工は特殊な技術として特に熟練を要求される仕事ですが、私どもはこのための徹底した社員教育、設備の拡充に力を入れ、高品質・高信頼製品の維持を確立。あらゆるユーザーニーズに対応すべく努力しています。

そして、現在の水準に満足することなく、特殊技術を根底としながら、省力化機器の導入も積極的に行い、手法技術とソフト機械技術のドッキングによる品質のさらなる向上とニーズに応じたフレキシブルな短納期体制を樹立。試作から量産までの総合的受注生産工場としての地位を確立しつつあります。

時代の進展とともに、ますます複雑多様化するユーザーニーズ。これに伴い、私どもに課せられる問題の解決にも幅広い知識と、より高度な技術力が必要となってきます。株式会社ナガセは、専門知識の複合と追隨を許さない先進テクノロジーで、これに応えて行きたいと考えます。そしてこれらを通じ、少しでも社会に貢献することを念願しています。

あらゆるニーズに対応するフレキシブルな生産体制。



代表取締役社長 長瀬 雄一郎

株式会社ナガセは、板金加工の中でも特殊なヘラ絞り加工を中心にレーザー加工、機械加工、溶接、板金、研磨、プレスそして徹底した品質管理による検査体制を構築し、ヘラ絞り加工品に高付加価値を付与し、鍋釜から先端技術である航空宇宙や半導体製造装置の分野にまで製品を届ける体勢を整えてきました。必要な人材確保と育成のために教育と管理体制の構築、製造業を楽しんでもらうための企業づくりを進め、技術の継承と、より社会への貢献度の高い企業へと進めています。

安定した経営基盤と、社員の豊かさを目指し、加工技術を更に昇華させるべく、新たな加工方法の模索を続け職人技術の未来を描いています。人間の良さは『コダワリ』と『ヒラメキ』にあります。しかし、一方ではケガや病気、肉体や精神の疲労は避けて通ることはできません。確かな技術継承のために人材の育成だけではなく人間と先端技術の融合を図り互いの長所を活かした「モノづくり」体制を構築しています。

当社は「手業の最後の砦」として製造業界に選択肢を残すことが大きな使命と考えています。

人間の良さと機械の良さを活かす職人技は、今後の未来を照らします。

〈3work〉

Foot Work 足 Head Work 頭 Heart Work 心

目指す100年企業

ナガセの製品はプロダクツスピリッツの結実です。

絞り製品は、エレクトロニクス・医療機器・自動車・航空機等のパーツとして、特異な領域ながら、なくてはならないパーツとして使用されています。

さて、その特殊な製法ゆえに、絞り作業には、機械には代行できない熟練技術、いわゆる手技術が要求されます。その意味では、人の手の技術の優劣が製品の生死にを決定するといっても過言ではないでしょう。求められる高品質と高信頼。株式会社ナガセは妥協を許さない職人魂を込めた製品づくりの実践でこれに応えています。

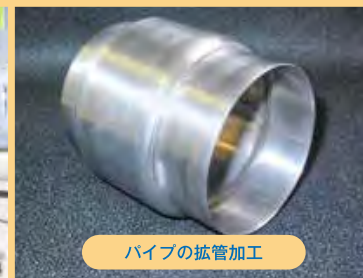
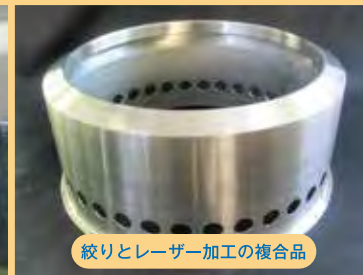
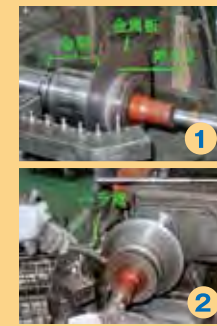
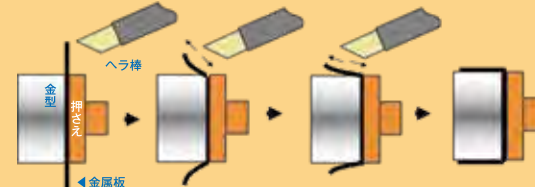


宇宙ロケットの先端部分にもへら絞りの技術が応用されています。

©JAXA

製品の主な加工例

へら絞り加工の原理



製品例

ランドマーク・小物から工業製品まで

オブジェ【大地の声】
(昭島市玉川町ポケットパーク)



村山貯水地取水塔
オブジェ(○部分)



クールビズアタッシュ



チタン製小物入れ



拜島駅前オブジェ



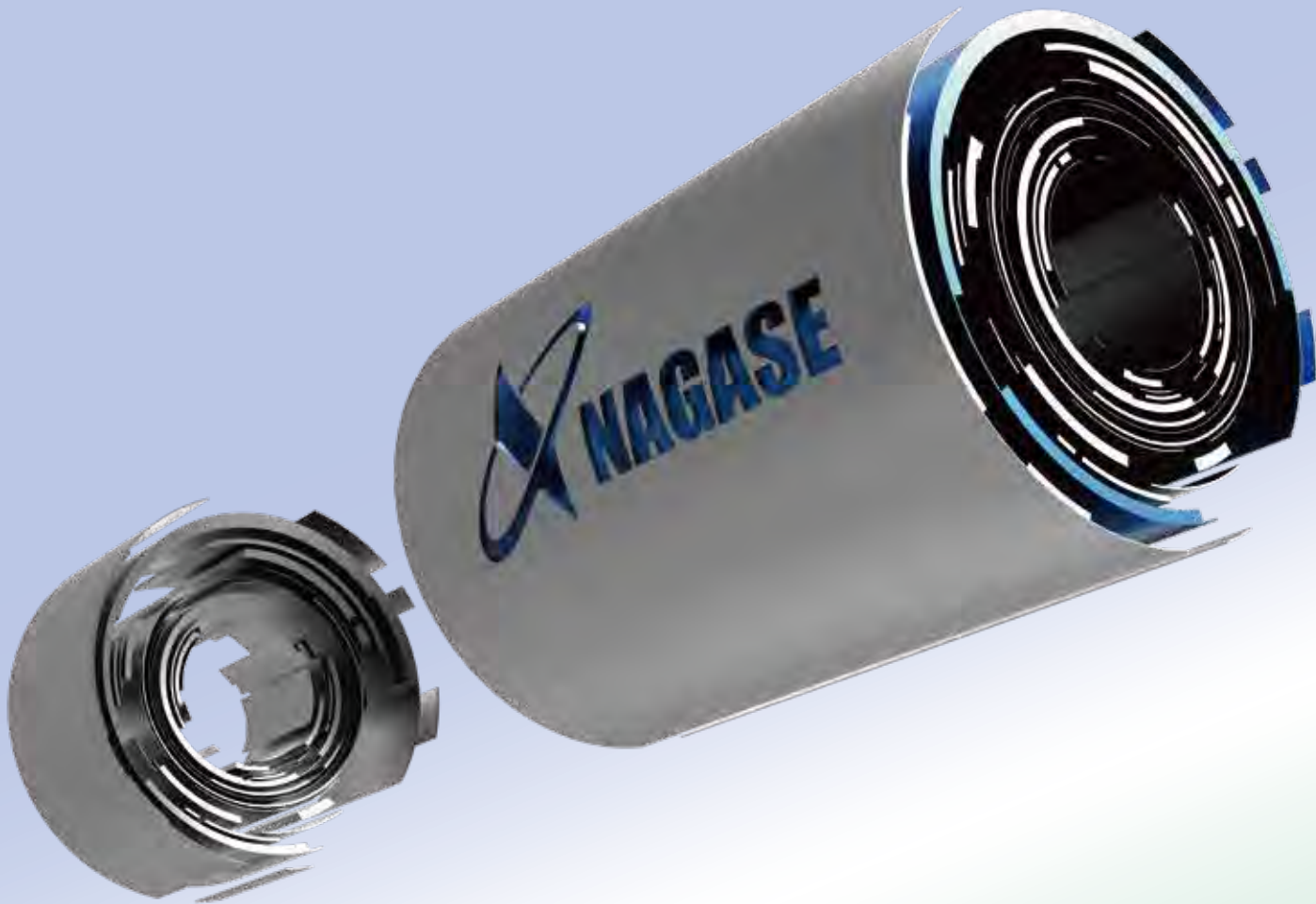
その他 弊社の多様な製品群



射出成型機用ステンレスホッパー



優れた技術者の育成に力をいれています。



メカトロニクスの飛躍的な発展は、作業の軽減化と複雑高度な板金加工技術を可能としてきました。しかし、いかに優れた機械でも、それを操るのは人の頭脳であり、人の手技術です。優れた製品は、優れた設備と熟練の技術のコンビネーションがあって初めて生まれるのです。万全の設備の拡充と、優れた技術者の育成。ナガセはこのどちらにも惜しみなく力を注いでいます。



《武蔵村山市：昭島市商工会推薦》
令和2年度
東京都中小企業技能
人材育成大賞知事賞
株式会社ナガセ
《金属加工》
優秀賞
ものづくり部門

■会社概要
名 称：株式会社ナガセ
所在地
本 社：〒208-0023 東京都武蔵村山市
伊奈平3-21-3
Tel:042-560-6253 Fax:042-560-5185
役 員：代表取締役社長 長瀬 雄一郎
常務取締役 臼井 均
最高顧問 長瀬 透
資本金：1,200万円
事 業 内 容：金属のヘラ絞り加工、精密板金加工、機械加工
認証取得：JIS Q 9100, ISO 9001,
工 場 敷 地：1,334坪
建 物 面 積：1,127坪
従業員数：76名
取 引 銀 行：多摩信用金庫昭島支店・りそな銀行村山支店
三菱UFJ銀行立川支店・三井住友銀行立川支店
取引先：上場企業9社含む約300社

■沿革
1945年10月 / 昭島市にて個人創業
1968年 5月 / 有限会社に法人化
1980年 4月 / 武蔵村山市に工場移転
1998年 5月 / 株式会社ナガセに商号変更
2015年10月 / 創業70周年
2017年 6月 / 本社工場竣工
2022年12月 / A棟(加工工場)竣工

■設備	
NCスピニングマシン(ブランク径φ1500mm)	1 台
NCスピニングマシン(ブランク径φ1000mm)	2 台
ヘラ絞り機(最大ブランクφ2800mm)	13台
旋盤(最大φ1300mm L=1000迄)	7 台
NC旋盤(φ270mm L=700)	1 台
シャーリング	1 台
サークルシャー	2 台
パワープレス(80ton)	1 台
パワープレス(45ton)	1 台
ホーニングプレス(5ton)	1 台
万能プレス(Y=590mm 30ton)	1 台
メタルソー	1 台
平面研削盤(片面研磨)	1 台
タレットパンチプレス(20ton)	1 台
プレスプレーキ(巾2000mm)	1 台
三次元レーザー加工機(H600mm)	1 台
三次元レーザー加工機(H650mmクリーンカット)	1 台
二次元ファイバーレーザー加工機	1 台
スポット溶接機 内1台(インバータ式、アルミ3mm可)	4 台
アルゴン溶接機(150・200・300・500W)	10台
水平自動溶接機 長さ(500mm以下内径75mm以上)	1 台
ローラーブラニッシングマシン(長さ600mm以下内径120mm以上)	1 台
バッファ #600(オープンサテン)可	6 台
ボール盤	4 台
タッピングマシン	2 台
コーナーシャー	1 台
フートプレス(けとばし)	3 台
ベンディングロール(巾1200mm以下最小径φ30mm 3本ローラー)	4 台
紐出し機(700mm以下)	2 台
YAG溶接機(最大出力500w)	2 台
YAG溶接機(平均300W)	1 台
YAG溶接機+ロボット(平均300W+繰返し位置決め精度±0.06)	1 台
ファイバー溶接機+ロボット(平均300W+繰返し位置決め精度±0.06)	2 台
ファイバーレーザー溶接機	3 台
3次元CAD/CAM(Solid Edge・CamMagic)	1 台
三次元測定機(850mmx1000mmxH600mm)	1 台
アーム式3次元測定機	1 台
形状測定器(1220mmX1220mmスキャン精度0.05)	1 台
生産管理システム Prevision(カスタマイズ)	1 台
フォークリフト(2ton)	1 台

